新宮市告示第106号

「地方自治法第243条の3第1項」および「財政状況の作成及び公表に関する条例」の定めるところにより、財政状況を別紙のとおり公表いたします。

令和8年11月2日

新宮市長　　上田　勝之

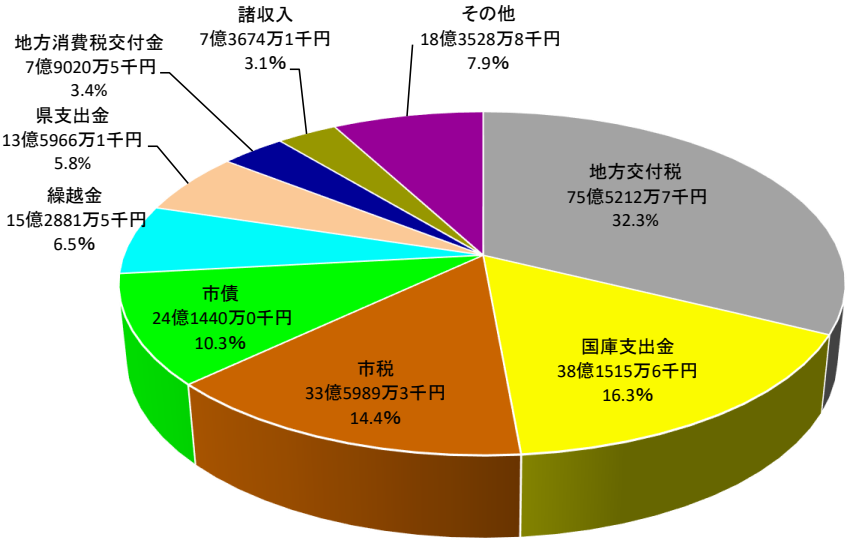
新宮市の財政状況

新宮市の財政状況について市民の皆様にお知らせします。
令和7年度の決算状況と令和8年度の予算執行状況（本年9月末現在）は次のとおりです。

令和７年度決算状況

》一般会計

歳入合計　233億9228万6千円



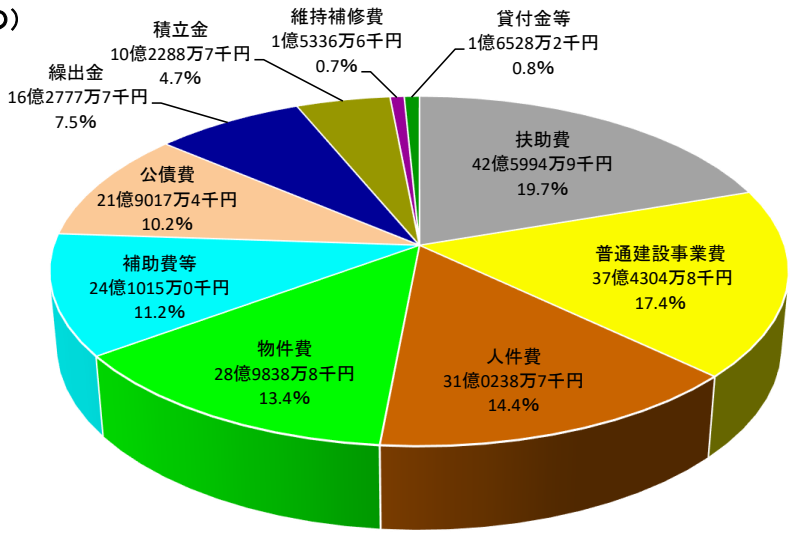
◆市民１人当たりの税負担額

［人口　25,042　人（R8.3.31現在）］

市民税 50,205 円　個人 9,202 円　法人	固定資産税 60,354 円
軽自動車税 4,613 円	市たばこ税 8,991 円
合計　133,365 円	

※国有資産等交付金及び入湯税は含まない。

歳出合計　215億7340万8千円



■性質別歳出　（どのような性質の経費かで分類したもの）

◆市民１人当たりに使われたお金（性質別）

扶助費 170,112 円	普通建設事業費 149,471 円
人件費 123,887 円	物件費 115,741 円
補助費等 96,244 円	公債費 87,460 円
繰出金 65,002 円	積立金 40,847 円
その他 12,725 円	合計　861,489 円

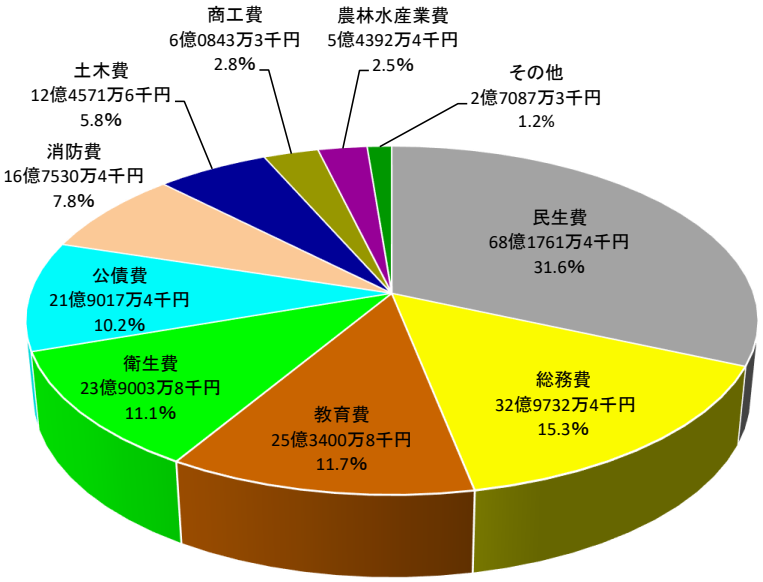
― 性質別歳出の用語解説 ―

●扶助費
　地方公共団体の施策や生活保護法、児童福祉法等の法令に基づき、社会保障制度の一環として現金や物品などで支給される経費
●公債費
　市の借金を返済する元利償還金（元金と利子）と一時的な借入をした際の支払い利息に要する経費
●補助費等
　ほかの地方公共団体や民間団体に対して、行政上の目的により交付される現金的給付に係る経費
●物件費
　旅費、需用費、役務費などの消費的な経費
●繰出金
　他会計、基金への繰出しに要する経費
●普通建設事業費
　道路、学校、公園などの公共施設等の新設・改築などの建設事業に要する経費

■目的別歳出 （どのような目的に使うかで分類したもの）

◆市民1人当たりに使われたお金（目的別）

民生費 272,247 円 	総務費 131,672 円 
教育費 101,190 円 	衛生費 95,441 円 
公債費 87,460 円 	消防費 66,900 円 
土木費 49,745 円 	商工費 24,297 円 
その他 32,537 円	合計 861,489 円



■市民1人当たりの負担額について

市民1人当たりの税負担額は、市民税や固定資産税などを合わせて計 133,365円。

一方、これだけの負担に対して、市民1人当たりに使われたお金は計 861,489円で、税負担以上にお金が使われていることになります。
目的別では民生費や総務費などに、性質別では扶助費や普通建設事業費等などに多く使われています。

また、税負担だけで足りない分は、地方交付税や国・県支出金、借入金などでまかなわれています。

令和7年度決算のポイント

【歳入総額：233.9億円】 対前年比+21.8億円
・熊野川行政局庁舎改修事業に充当した合併特例債や消防指令システム整備事業に充当した緊急防災減災事業債の増加等により、地方債が+8.4億円
・消防指令システムの整備に係る負担金の増加等により、分担金及び負担金が+3.1億円

【歳出総額：215.7億円】 対前年比+18.9億円
・消防指令システム整備事業や統合中学校整備事業の皆増等により、普通建設事業費が+14.2億円
・新宮市プレミアム付商品券発行事業や新宮市暮らし応援商品券交付事業の皆増等により、補助費が+5.2億円

◆ 基金残高

（単位：千円）

区分	令和7年度	対前年度比（%）
財政調整基金	3,120,000	0.6
減債基金	3,700,000	5.7
特定目的基金	3,840,126	10.1
合計	10,660,126	5.7

※財政調整基金は財源調整や大規模災害の対応のための資金、減債基金は将来の市債の償還に必要な資金、その他の基金は特定目的基金に分類され様々な事業に活用される資金です。

◆ 市債（長期借入金）残高

（単位：千円）

区分	令和7年度	対前年度比（%）
過疎対策事業債	9,880,536	1.8
合併特例債	3,651,162	4.2
臨時財政対策債	3,833,480	▲ 11.4
その他	3,004,739	18.4
計	20,369,917	1.5

※過疎対策事業債等の借入額が償還額を上回ったため、残高が+3.0億円の203.7億円となりました。このうち過疎対策事業債等は償還額の一部が交付税として国から交付されるため、市の実質負担額は約47.4億円となります。

》特別会計

（単位：千円）

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	3,201,396	3,148,660
後期高齢者医療	1,021,168	1,003,002
介護保険	4,346,201	4,202,458
と畜場	52,436	52,436
駐車場事業	10,874	6,689
住宅資金貸付	102,785	4,236
蜂伏団地共同汚水処理	31,939	30,856
土地取得	27,790	48

※国民健康保険や後期高齢者医療など特定の事業を行う場合、その特定の収入をもってその支出に充てるために、一般会計とは別の会計になっています。

》企業会計

（単位：千円）

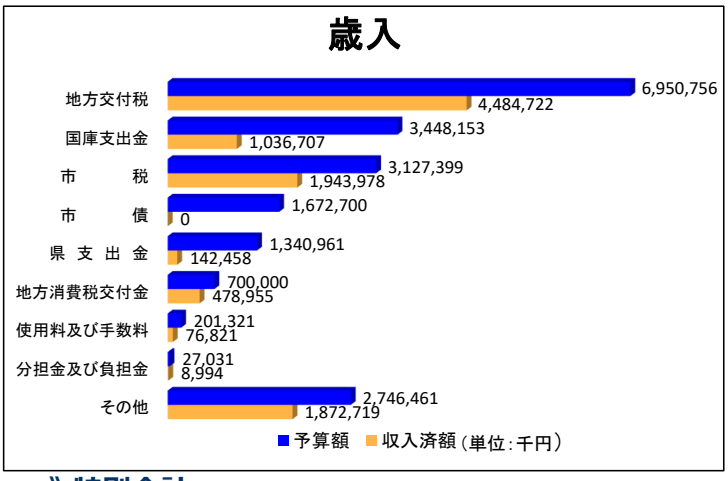
会計名	収益的収支		資本的収支	
	収入額	支出額	収入額	支出額
水道事業	675,965	618,901	288,974	618,100
簡易水道事業	69,966	111,399	78,733	79,515
病院事業	7,283,413	7,725,785	954,404	1,363,349

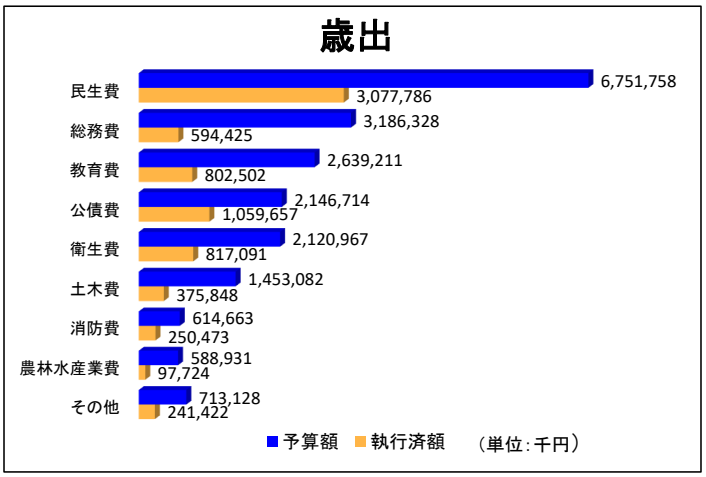
※収益的収支は経常的な収入と支出、資本的収支は建設や機器購入などに必要な収入と支出のことです。

令和８年度予算執行状況

※令和8年9月末現在です。

》一般会計　予算合計：202億1478万2千円　子育て環境の充実、防災対策の強化、物価高に対応した事業などに取り組んでいます。





》特別会計

（単位：千円）

会計名	予算額	収入済額	支出済額	一時借入金現在高	市債現在高
国民健康保険	3,255,945	1,647,535	1,376,799	0	0
後期高齢者医療	1,045,702	408,545	360,690	0	0
介護保険	4,459,977	2,101,525	1,770,596	0	0
と畜場	48,547	18,206	15,848	0	41,400
駐車場事業	7,719	7,647	1,374	0	4,550
住宅資金貸付	4,333	107,449	24	0	0
蜂伏団地共同汚水処理	32,755	17,049	11,781	0	0
土地取得	107,746	27,742	6	0	0

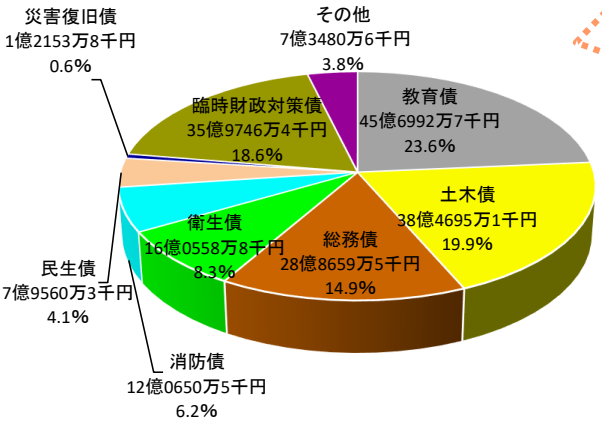
》企業会計

（単位：千円）

会計名	区分	収益的収支		資本的収支		一時借入金	企業債
		収入額	支出額	収入額	支出額	現在高	現在高
水道事業	予算額	679,345	651,339	175,638	503,218	0	3,279,850
	執行済額	285,103	144,597	2,277	139,085		
簡易水道事業	予算額	74,319	117,184	61,509	63,501	0	537,324
	執行済額	17,230	22,023	29,188	30,376		
病院事業	予算額	6,876,211	7,921,214	1,748,126	1,176,013	500,000	3,008,545
	執行済額	3,129,795	3,232,688	269,833	561,758		

◆令和8年9月末現在 市債（長期借入金）残高

一般会計　193億6497万7千円



■市民一人あたりの借入負担額
63万3千円

［人口　24,911　人（R8.9.30現在）］

臨時財政対策債（*）を除く。

*地方の財源不足を補うために特例で発行される地方債（償還費用は全額国が負担）

（単位：千円）

特別会計	45,950
企業会計	6,825,719
全会計合計	26,236,646

◆市有財産の現況（一般会計）

市所有の土地、建物、基金など
※令和8年9月末現在

山林	3,252 ha
うち直営林	530 ha
人工林	517 ha
天然林	13 ha
土地	154 ha
建物	170 千㎡
有価証券	15,296 千円
積立金	10,660,125 千円
うち財政調整基金	3,120,000 千円
うち減債基金	3,700,000 千円
その他特目基金	3,840,125 千円

※積立金の一部を有価証券として運用しています。